連島神亀小学校　学習のやくそく

学習のきまりを守り，落ち着いて学習に取り組めるようにしましょう。

＜ 児童のみなさんへ ＞

①すわり方

○「よい姿勢をしましょう。」で深くいすにすわる。

○「ぴん・ぐー・ぺた」を合言葉に。

・せすじをピン。

・机とおなかの間はぐー。

・足のうらはゆかにぺた。

② 机の上

○本は左，ノートは右，筆箱は上が基本。

○使わないものはしまっておく。

ふでばこは入学時に購入したものを継続して使用する。新しく購入する場合には，学習の妨げとならないものを選ぶ。

③ 整とん

・文房具はシンプルなものを使いましょう。

・もちものすべてに，名前を書きましょう。

○せいりかごの中

・のり，はさみ，セロテープ，マスク，クーピー，フェルトペン，ボンド（１・２年生はクレパス，カスタネット）

○ふでばこの中（家で毎日えんぴつをけずる。）

・えんぴつ５本（飾りのないシンプルなもの，１・２年生は２Ｂえんぴつ）

・６Ｂえんぴつ１本

・ものさし１本（１５㎝程度でかざりのないもの）　・名前ペン１本

・赤えんぴつ１本（3年生以上は赤ボールペンでもよい。）（キャップ式のボールペン）

・けしゴム（よく消えるもの）１こ

④ ノート

○学年初めのノートが基本。（ノートを新しく買うときにはこれに準ずる。）

○下じきをしく。（絵のないシンプルなもの）

○ノートの使い方（3 年生以上）

・はじめに日づけ，ページを書く。

・大切な内容やキーワードなどは，赤で書く。

・め　問　考　ま　などを用いて，項目をはっきりさせる。（考えやまとめを自分の言葉で書く。）

・めあてやまとめは赤で囲む。

⑤ 発表

○発言するとき

・丁寧な言葉（～です。～ます。）で話す。（みんなに聞こえるようにはっきりと）

・黙って手をあげる。

→「はい。」→立つ（いすは中へ入れない。）→発表「○○です。」

・声のものさしを使う。

（０→聞く，１の声→となりの人，２の声→班の人，３の声→全員）

○発表を聞くとき「聞き方あいうえお」

あいてを見て
いっしょうけんめい
うなずきながら
えがおで
おわりまで

⑥ その他

○次の授業の準備をして休み時間に入る。

○席をはなれるときは，いすを入れる。

○教室移動のときには，次のことに気をつける。

・休み時間に移動して，移動先で始業チャイムを待つように心がける。

・いすを机に入れて移動する。

・２列に並んでだまって歩く。

○ 机の横にかけるもの

・赤白ぼうし・はみがきセット

○ランドセルの中

・制帽・手ぶくろなど

〈 家庭のみなさんへ〉

⑦ 家庭での生活について

過去の学力・学習状況の結果から分かったことの一つは，学力と学習・生活環境は大いに関連性があるということです。小学校の学習は，将来児童が社会人として自立する基礎となる大切なものです。学校では児童の学力向上に取り組んでいきます。また，学校と家庭が連携することで，学習内容がより確かに定着し，学力が伸びていくと考えています。

家庭学習は，学校で学習したことをしっかりと身に付けるために，また，自ら学ぶ習慣をつけるためにもとても大切なものです。小学校のうちに机に向かう習慣が後々の家庭学習に大きな影響を与えます。

また，睡眠をきちんととることも大切です。深い眠りに入ったときに，脳の中で自然にその日に学習したことをおさらいするそうです。

連中学区はしっかりとした生活習慣や学習習慣を身に付けるために**「家での 6 つの約束」**を守るように運動しています。

1 早寝･早起き･朝ごはんの習慣をつける。

2 気持ちのよいあいさつをする。

3 家庭学習を毎日する。（10分×学年＋10分以上）

・出された宿題は毎日する。

・時間が余ったら「自主勉強」をする。（日づけを書く。少しずつでも毎日続ける。）

・～ながら勉強ではなく，机について集中する時間をとる。（テレビを見ながら勉強しても効果はあがりません。）

・必ず「机に向かう」習慣を身に付けさせましょう。そして，子どもが学習したことにできるだけ目を通し，声を掛けましょう。誉めたり励ましたりすることで，子どもはどんどんやる気を出します。音読カードには毎日サインなどの見届けをお願いします。

4 読書する習慣をつける。

・家族とともに静かな時間を。

5 遊びのルールを守る。

・帰宅時間を守る。（明るい時間以内に）

・ノーテレビデー，ノーゲームデーを作る。

・ゲームを１時間以上しない。

6 前の日に次の日の準備をする。

・勉強が終わったら次の日の準備。（鉛筆を削る。準備物を整える。）